

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

長期ビジョン

軸受等の重要機械要素の製造販売を通じて、お客様に信頼され、必要とされるグローバルカンパニーへの発展

② 中長期の経営戦略

1. 販売活動

お客様から真っ先に相談される会社を目指し、IoT・スマートファクトリーなどのニーズに対応。ベトナム・中国の海外生産子会社や基幹業務システムを最大活用し、IKOブランドの認知度向上

3. 生産活動

工程改善・自動化・新工法の確立による生産改革。グローバル調達、設計規格見直し、モジュール化による効率化。国内外生産拠点の最適地生産で品質・価格・納期の競争力強化

2. 製品開発

産学官のオープンイノベーションを推進。人材育成と組織最適化、新成長領域への製品開発、知財戦略強化に取り組み、顧客視点に立った製品開発・市場開拓を実施

4. 環境対応

ISO14001に基づく保全活動継続。IKOエコプロダクツ販売、Oil Miniumをキーワードとした環境負荷低減製品開発。パリ協定に準拠した温室効果ガス削減目標とカーボンニュートラル実現

③ 対処すべき課題

① グローバル競争力強化

- ・IoT・AI・ロボット等の技術進化に対応した製品開発
- ・高付加価値なトータルソリューション提供
- ・IKOブランドの国際認知度向上

② サステナビリティ対応

- ・2024年1月TNFD Adopter登録、自然資本・生物多様性への対応
- ・パリ協定準拠の温室効果ガス削減目標とサプライチェーン連携強化

③ 収益性・効率性向上

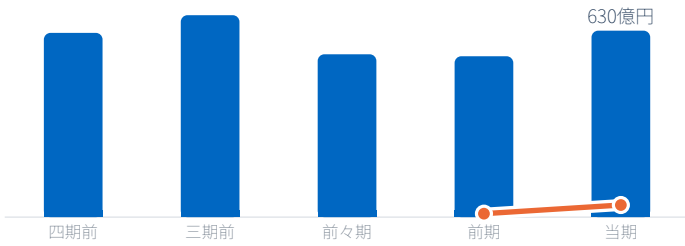
- ・強い領域の集中的強化
- ・グローバル体制の再構築
- ・設計規格見直しやモジュール化による上流からの改革

面接で使えるポイント

- ・IKO中期経営計画2026でベトナム・中国の海外生産子会社を戦略プラットフォームとして活用し、グローバル成長を加速
- ・IoT・スマートファクトリーなど市場ニーズの高度化に対し、産学官オープンイノベーションで新価値を社会に提供
- ・2024年1月にTNFD Adopter登録し、自然資本・生物多様性とカーボンニュートラル実現でESGをリード

証券コード 6480

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

機械部品メーカーとして針状ころ軸受および直動案内機器等の製造・販売を主力事業とし

主力事業・セグメント

・機械（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
630億円営業利益率
6.5%財務健康度
43点／100点

将来性 雨／就活偏差値 50.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
687万円

機械内 111位/208社

平均年齢
39.6歳

機械内 186位/209社

平均勤続
15.8年

機械内 102位/209社

女性管理職
3.6%

機械内 96位/168社

男性育休
71.0%

機械内 116位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 日本トムソン(株)【6480】：決算情報

